

サポートケース会議を紹介します！

伊勢崎市教育研究所 ☎ 0270-23-2469

伊勢崎市教育研究所では、年3回（各学期1回）、不登校児童生徒の自立及び学校復帰にかかわる諸問題の早期解決を目指し、心療内科医師、臨床心理士の専門家と協議し、今後の指導支援の方向性を明確にする、「サポートケース会議」を実施しています。

これまでの参加者からは、「問題点が明らかになった」「今後の指導の方向性が明確になった」「具体的なよい助言を与えていただいた」という感想があり、サポートケース会議後に、改善が見られた事例も多く報告されています。

アドバイザーの紹介

肥塚 恵美 臨床心理士

発達障害、メンタルヘルス、子育て支援等で県内の複数の医療機関に従事するとともに、小・中・高等学校のスクールカウンセラー、教育委員会等で勤務。県の特別支援教育総合推進事業の専門家チームの一員としても活躍。

谷田部 美佳 臨床心理士

県内の小・中・高等学校のスクールカウンセラー、大学・専門学校等の学生相談に携わる。現在も発達障害、メンタルヘルス、子育て支援等の現場に従事。

毛呂 佐代子 心療内科医師

秋田大学医学部を卒業後、群馬大学精神神経科で研修。群馬県こころの健康センター、医療法人 喜志会 ケンクリニック等で子どものこころの診療に携わり、現在はもろメンタルクリニック副院長。

地域の発達やこころのかかりつけ医として、子どもから大人まで幅広い年齢層の診療を行っている。

星野 美幸 心療内科医師

北海道大学医学部を卒業後、自治医科大学にて研修。自治医科大学とちぎ子ども医療センター子どもの心の診療科での勤務を経て、現在は上毛病院にて児童思春期専門外来を担当。子どものみならず家庭全体の支援ができるよう、院内多職種、教育、福祉等と連携しながら診療を行っている。